

消化器内科に、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] HBV感染患者におけるHDV感染の頻度に関する後方視的検討

[研究責任者名・所属] 北海道大学病院 消化器内科 特任助教 須田 剛生

[研究の目的]

北海道大学消化器内科に通院または入院したHBV(B型肝炎ウイルス)陽性患者におけるHDV(D型肝炎ウイルス)重複感染患者の割合・特徴を検討します。

[研究の方法]

対象となる患者さん

2005年1月1日から本研究実施許可日までの間に北海道大学消化器内科に通院または入院し研究目的で血清が保存されたHBV感染患者さん

利用する検体・カルテ情報

検体：血液

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身長、体重、病歴、診断名、治療歴、併存病名、検査結果(血液検査、画像検査)

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの検体・情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院消化器内科 担当医師 須田 剛生

電話 011-716-1161(内線5920) FAX 011-706-7867